

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：2024年2月15日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌篠路校

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|----------|---|---|----|-----------|-----|---|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | 1人ずつ個別のブースで対応しています。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | 法令基準に則って配置しています。 |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ○ | | | 事業所内に段差はなく、考慮出来ている点もあるが、トイレのバリアフリー化を出来ていないので、必要に応じて検討したい。 |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | ○ | | | 運営会議や担当者会議を実施し、全員でPDCAサイクルを回しています |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | 毎年、アンケート調査を実施しています。また、保護者様からいただいたメッセージは全て目を通し、より良い運営が出来る様に心掛けています |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | 本校のHPにて公開しています |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | ○ | 現在、第三者による外部評価は受けていません |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | 発達支援研究所と連携し、毎月研修の機会を設けています |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 保護者様からの聞き取りを基にアセスメントをし、計画作成に役立てています |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | 全社で共通のアセスメントツールを用いています |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | 指導員同士で連携を取りながら、活動がマンネリ化しないように心掛けています |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | 支援計画だけに拘らず、その時の困り感に寄り添えるようにしています |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | 利用者様のニーズに合わせた支援を行っています |

| | | | | | | |
|------------------------|---|--|---|--|--|--|
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 個別での支援が主となっていますが、適宜イベントを実施し、集団での活動も取り入れています |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | 必ず朝礼を行い、必要な情報を共有しています |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | その日のうちに確認出来なかったことに関しては、必ず翌日の朝礼で情報共有をしています |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | 3営業日以内の入力を基本とし、情報を共有しています |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | 年間のスケジュールを作成し、適切な時期にモニタリングを行っています |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | ○ | | | ガイドラインに記載されている5領域を基に支援計画を作成し、実施しています |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | | 基本的に児発管が参画することが多いですが、タイミングが合えば指導員も同行しています |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | ○ | | | 保護者様からご要望があれば、適宜対応しています。また、学校側から連携したいというお声をいただく機会も増えてきています |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ○ | | | 現在、該当する利用者様はいませんが、必要であれば提携医院に相談し、連絡体制を整えていきます |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | | 保護者様からご要望があれば、適宜対応しています。 |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | | | あまり実績はありませんが、保護者様からご要望があれば、対応する準備は出来ています |

| | | | | | | |
|----|---|---|---|--|---|---|
| 連携 | ⑳ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | | 発達支援研究所と連携を取り、研修の機会を設けたり、助言をいただく機会を設けています |
| | ㉑ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | | ○ | 保護者様からのご要望がないので、実施していません |
| | ㉒ | (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか | | | ○ | 参加したいと考えていますが、なかなか参加出来ていません。機を見て参加を検討していきます |

| | | | | | | |
|------------|---|---|---|--|---|--|
| | ㉓ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | FB を中心にお子さんの状況について詳しく聞き取りを行い、共通認識が持てる様に心掛けています |
| | ㉔ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | | ○ | 現在、ペアレントトレーニングを実施出来るスタッフは在籍していませんが、校舎内で共通認識を持って対応できるようにしています |
| 保護者への説明責任等 | ㉕ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | ご契約の際に、必ず説明させていただいています |
| | ㉖ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | FB の際にお困り事の聞き取りを行い、必要な助言・支援を提供しています |
| | ㉗ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | | ○ | 保護者様からのご要望がない為、実施していません |
| | ㉘ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | 苦情があった際の窓口を設置し、事前に保護者様にお伝えしています |
| | ㉙ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | 会報は発行していませんが、HP や元気サーチにて本校の活動の状況や様子について発信しています |
| | ㉚ | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | 鍵付きのロッカーに保管しています |
| | ㉛ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | 口頭だけでなく視覚的に提示する工夫をしています。また、なかなかお会いできない保護者様にはお手紙を書いて情報共有を行っています |

| | | | | | | |
|---------|----|---|---|--|---|--|
| | ③⑦ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | | ○ | 保護者様からのご要望がないので実施していませんが、必要に応じて検討していきます |
| 非常時等の対応 | ③⑧ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | | 各種マニュアルを作成し、適宜、周知しています。 |
| | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | 定期的にお子さんも交えた避難訓練を実施しています |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | 会社内で虐待防止委員会を |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | | 契約の際に必ずお伝えしています。また、支援計画にもその旨を記載し、保護者様からご理解いただいています |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | | | ○ | 現在、本校では食べ物を提供する機会はありませんが、イベント等で提供する機会があれば必ず確認を行います |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | 事例がありませんので、記載ありませんが状況に合わせて作成しファイルを共有していきます |

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：2024年2月15日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌篠路校

保護者等数（児童数）：42 回収数：29 割合：70%

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | ご意見、ご意見を踏まえた対応 |
|----------|---|--|----|-----------|-----|---|
| 環境・体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 26 | 3 | | 安心・安全にご利用いただける環境を整えていきます |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 26 | 3 | | 保育士や認定心理士等の専門職員を配置しています |
| | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 14 | 10 | 5 | 入り口にイスか手すりがあると助かりますとご意見いただきましたので、検討いたします |
| 適切な | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか | 27 | 2 | | 保護者様からのお声に耳を傾けながら計画を作成していきます |
| 支援の提供 | ⑤ | 活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか | 25 | 4 | | スタッフ間で情報共有を行い、マンネリしない支援を行えるようにしていきます |
| | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 7 | 11 | 11 | 個別療育をお願いしたいので、交流は希望しませんとのご意見を多数いただいておりますが、ご希望がありましたらお声掛けください。 |
| 保護者への説明等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 29 | | | 丁寧に説明いただき助かります →今後もわかりやすい説明ができるように努めます |
| | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 28 | 1 | | 保護者様とお話させていただく機会を多く設けていきます |
| | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 26 | 3 | | 保護者様とお話させていただく機会を多く設けていきます |
| | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 6 | 13 | 10 | ご要望があれば、いつでもお声掛けください |
| | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 25 | 4 | | 苦情の窓口については事前にご説明させていただいておりますので、何か不備がありましたらいつでもご連絡ください |
| | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 26 | 3 | | 保護者様とお話させていただく機会を多く設けていきます |

| | | | | | | |
|---------|---|---|----|----|---|---|
| | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 16 | 11 | 2 | HP や元気サーチでは随時、情報を発信していますが、ご利用者様に向けた会報等についても検討していきます |
| | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか | 28 | 1 | | 鍵付きのロッカーで保管していますが、注意を怠らないよう留意します |
| 非常時等の対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 26 | 3 | | スタッフ間で共有しているマニュアルはありますが、保護者様にも周知できる環境を整えていきます |
| | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 17 | 7 | 5 | 利用者様も交えた防災訓練を実施していますが、保護者様に発信する機会を増やしていきます |
| 満足度 | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 25 | 2 | 2 | お子さんたちにとって魅力的な支援が出来るよう努力していきます |
| | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか | 27 | 2 | | 保護者様からのお声を大切により良い校舎運営が出来る様に心掛けていきます |

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。